

令和3年第2回西之表市議会定例会

所信表明並びに提案理由説明



おはようございます。

本日、ここに令和3年第2回西之表市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には御出席くださいます、誠にありがとうございます。

まずは、新型コロナウイルス感染症について申し上げます。新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るうという未曾有の事態が一年以上続いております。こうした状況のなかで、日々、医療や暮らしを支えるすべての方々に敬意を表しますとともに、あらゆる場面での感染予防の対策や自粛生活に取り組む市民の皆さま、事業者の皆さま方のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

変異株等の発生もあり、いまだに感染拡大が止まらず、10都道府県では緊急事態宣言が続くなか、全国的にワクチン接種が加速化しております。本市におきましても、医療従事関係者への接種がほぼ終了し、6月14日からは、65歳以上の高齢者への接種が始まり、7月末までには2回目の接種を終えられるよう進めているところであります。また、64歳以下の方々への接種についても迅速に対応できる体制を進めております。

市民の皆さまには、引き続き、手洗い、マスクの着用、身体的距離の確保等感染症予防に努めていただきたいと思います。

次に馬毛島についてです。

来る6月21日で、馬毛島が米軍空母艦載機離発着訓練の候補地とされてから10年を迎えようとしています。令和元年11月末の国と地権者による土地売買合意以降、施設設置に向けた動きが徐々に活発化してきております。5月16日と25日に、航空自衛隊戦闘機によるデモフライトが実施されました。音の感覚には個人差があり、風向きや天候等で伝わり方も違うことから評価は難しいと考えます。引き続き、住民の皆様の様々な意見をお聞きしながら慎重に対応してまいります。

環境影響評価につきましては、防衛省から、方法書が寄せられた国民の意見概要が公表され、本市にも送付されたところです。今後、県知事に対しまして市長意見を述べるべく準備を進めています。馬毛島は米軍訓練の恒久的施設としての利用を目的とし、自衛隊施設として整備される計画となっています。将来にわたり環境が保全されるような的確な意見を申し述べたいと考えています。

続きまして、産業の分野、農林水産業の状況について報告をいたします。

農業分野の令和2年度農業生産概況につきまして、概算値ではありますが粗生産額が51億5千8百万円となり、昨年度と比較し約8億4千7百万円の減となっております。

減収の大きな要因につきましては、さつまいも基腐病の被害拡大、サトウキビの台風被害、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う需要減による取引価格低迷など、農畜作物全般で厳しい状況が続いたことによります。

主要品目の生産概況につきましては、基幹作物であるサトウキビが生産量3万1千654トン、平均反収5トン440キロ、生産額6億6千550万円となり、対前年度比1千863万5千円の減収となりました。

青果用さつまいもについては、サツマイモ基腐病の被害により前年度と比較し生産量が約50%減収したことから、生産額4億9千万円となり、約4億4千万円の減収となりました。

サツマイモ基腐病対策につきましては、昨年度から県熊毛支庁を

中心に市や農協等の関係機関と連携したプロジェクトチームが結成され、圃場の巡回、農家への情報提供等に取り組んでいます。また、本市独自の対策として、4月からさつまいも重要病害虫防除支援員を配置し、体制を強化しております。また、3月10日にさつまいもへの農薬登録がなされた「アミスター20 フロアブル」の購入助成を実施するなど、早期発見・適期防除に向けた対策を講じてまいります。

園芸品目については、コロナ禍での保存性の高い作物であるバレイショが家庭内需要増により高値で取引されたことと合わせ、生産量の増加があったことから約6億円となる見込みで、前年度比3億3千5百万円の増となる予定であります。

畜産は、22億7千百万円で、1億4千9百万円の減収となりました。

肉用牛については、コロナ禍での外食産業需要の低下による国産牛肉の消費低迷の影響等により7千3百万円の減となり、酪農は生乳生産量の減により7千4百万円の減となりました。

鳥獣による農業被害額については、農業者アンケートによると3千9百20万円となっており、前年度より約7パーセントの減少に

転じております。引き続き、被害防止に向け、捕獲活動への支援、ネット・金網柵による防護対策に努めてまいります。

林業については、離島活性化交付金を活用し、林産品の島外出荷に係る海上輸送費の支援を実施しました。木材チップが3千985BDT（ビーディートン：絶乾重量）、原木が1千846立米、製材が100立米の実績となりました。

水産業の状況ですが、種子島漁協における令和2年度の水揚げ総額の速報値は、前年度を約1億5千3百万円下回る約6億2千8百万円となりました。本市の水揚げにおいても約7千9百万円減の3億1千5百万円の実績となっております。

要因としましては、令和元年度豊漁だったきびなご刺し網漁業が、例年になく不漁となりました。これは九州圏内においても同様に不漁であり、正確な原因はつかめておりませんが、黒潮の潮流の変化等様々な自然環境の変化が要因ではないかと言われております。また、3月25日から5月23日まで計画されたモジャコ漁につきましては、潮流の影響等により、熊毛海域にあまり藻が見られず、操

業期間を延長したものの、漁獲数量は計画の半分を下回る水準となっているようであります。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、需要が減少し、魚価も低迷していることから、漁業者の生活の安定を図り水産物の安定供給と地域活性化を図るための支援に取り組んでまいります。

次に、観光・商工業の取組みについてです。

まちづくりについては、第6次長期振興計画に基づき、歴史と国際色豊かな港町の再生を図り、中心市街地（商店街）の活性化をめざすための「港町再生」に、引き続き取り組みます。

西之表港の港湾整備につきましては、国の直轄事業として「西之表港洲之崎地区、複合一貫輸送ターミナル整備事業」が採択されました。変更された港湾計画に沿って、耐震強化岸壁と埠頭用地、臨港道路等を整備するもので、洲之崎地区のうち約4割が整備されます。事業期間は本年度から令和8年度の予定で、来年度後半を見込んでいる工事着手へ向けて、港湾利用者ら地元と関係機関との調整を担うなど円滑に事業が進められるよう取り組んでまいります。



平成30年度に策定した「港町再生基本構想」、令和2年度に実施した国道58号線の一方通行の社会実験での意見等を参考に、港町としての魅力を生かしながら、引き続き市民の方々とともに西之表港と中心市街地が一体となったまちづくり、歴史や文化などの資源を活用した魅力づくりに取り組みます。

併せて、コロナ収束後を見据えた、オンラインによる誘客等にも取り組みます。

また、新型コロナウイルス感染症拡大により、売上が減少した事業者等に対して西之表市事業継続対策支援金を商工会を窓口として開始いたしております。

ふるさと納税については、令和2年度の実績が1億8千3百万円となり、過去最高であった前年度より3千万円近くの増となりました。本年度に入りましても昨年度の実績を上回るペースで推移してきております。今後、新たなふるさと納税サイトへの登録による利用者の取り込み、併せて特産品振興の観点もふまえ、返礼品取扱事業者の加入を促進することで、商工業者の支援に繋げてまいりたいと考えております。

それでは、本日提案いたしました議案についてご説明いたします。

本定例会に提案いたしました議案は、西之表市税条例等の一部を改正する条例など条例の一部を改正する専決処分報告 4 件、令和 3 年度西之表市一般会計補正予算専決処分報告 5 件、令和 2 年度西之表市一般会計及び水道事業会計繰越明許費計算書の報告 2 件、令和 3 年度西之表市一般会計補正予算専決処分報告 3 件、西之表市監査委員の選任など人事議案が 3 件、辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定議案が 1 件、西之表市家庭的保育事業等の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定など条例議案が 3 件、令和 3 年度西之表市一般会計補正予算など予算議案 5 件の合計 26 件であります。

主な議案についてご説明いたします。

議案第 26 号から議案第 28 号は、それぞれ人事案件で、法令の規定により議会の同意を得ようとするもの、議案第 29 号は、辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定議案、議案第 30 号から議案第 32 号は、法令の一部改正に伴う条例の一部を改正しようとする

もの、議案第33号から議案第37号は、令和3年度西之表市一般会計及び特別会計等の補正予算であります。

一般会計補正予算の主なものは、「新型コロナウイルス感染症拡大対策 新規事業」として商工振興費に6千7百87万1千円、水産振興費に8百万円、産業創出費に1百85万円、新型コロナウイルスワクチン接種が令和2年度予定より遅れているため、その経費を予防接種費に2千5百42万8千円、県営事業当初内示額の決定により農地費に1千80万1千円、鳥獣侵入防止柵延長により農業振興費に9百65万6千円それぞれ追加、その他、各費目に4月1日付け人事異動に伴う人件費を計上しております。

この結果、歳入歳出予算の総額に1億2,617万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ108億2142万9千円とするものであります。

なお、契約関係等で後日、議案の追加を予定しておりますので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

以上の議案につきまして、議員各位にご審議をいただきますようお願い申し上げます。私の市政に対する所信表明並びに提案理由の説明といたします。

ありがとうございました。

令和3年6月8日

西之表市長 八板 俊輔